

TOPPAN HALL

2023/24 SEASON



3.13

2024 [水]

19:00 開演

トッパンホール

Wednesday, 13 March 2024 19:00

TOPPAN HALL

全席指定 7,000円

U-25 3,500円

発売:11月15日[水]

[会員:11月11日[土]]

ALEXANDER EROW

アレクサンドル・メルニコフ

「閃き」と「センス」を武器に真つ向挑む、
師・リヒテルへのオマージュ！

ベートーヴェン：
ピアノ・ソナタ第 27 番 ホ短調 Op.90

Beethoven:
Sonate für Klavier Nr.27 e-Moll Op.90

シューマン：
交響的練習曲 Op.13

Schumann:
Etudes symphoniques Op.13

プロコフィエフ：
束の間の幻影 Op.22

Prokofiev:
Visions fugitives Op.22

ラフマニノフ：
ショパンの主題による変奏曲 Op.22

Rachmaninov:
Variations on a Theme of Chopin Op.22

piano

主催:トッパンホール

特別協賛:  鹿島建設

多くの外来演奏家が入国の道を閉ざされ、公演中止を余儀なくされていたコロナ禍の日本で、奇跡的ともいえるタイミングで実現したアレクサンドル・メルニコフのソロ・リサイタル（2021年1月）。ここでは、チェンバロ、時代の異なる2台のフォルテピアノ、ホール所有のスタインウェイと鍵盤楽器4台をずらりと舞台上にならべ、さまざまな時代のFantasieをテーマにした作品を鮮やかに弾き分け、それぞれの作品の意義を際立たせるという未曾有のプログラムを披露。ひと癖もふた癖もあるキャラクターながら、真摯に音楽に対峙し、誰にもなしえないオリジナリティ溢れる試みを次々と成功させている彼は、ライブに、コンサートに飢えた私たちに大きな喜びを届けてくれました。

続く2022年11月のリサイタルでは、時代を先取りしたベルリオーズの天才ぶりを怪奇なまでに誇張しピアノ音響の極限に挑んだフランツ・リストの編曲の《幻想交響曲》に対峙し、その面白さと奇怪さを白日の下に晒すような強烈な演奏と解釈で自身の異才ぶりを強烈にアピール、聴衆の度肝を抜きました。

3度目のソロ・リサイタルとなる今回は、またまたいままでとは異なる新たなメルニコフの素顔が一つ立ち上ることでしょう。「わが師」と深く敬愛するリヒテルが好んだ作品（ベートーヴェン Op.90、シューマン《交響的練習曲》、プロコフィエフ《束の間の幻影》）を軸にプログラムを構成、メインにはラフマニノフ（それも《ショパンの主題による変奏曲》）というプログラムで、師であるリヒテルにオマージュを捧げます。いままさに充実の時を迎え、ますます自由闊達になっていく俊才メルニコフの新たな素顔、そのすごさと面白さにどうぞお立ち会いください。

「閃き」と「センス」を武器に
真っ向挑む、
師・リヒテルへのオマージュ！

アレクサンドル・メルニコフ

トッパンホールWEBチケット www.toppanhall.com
トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222
チケットぴあ t.pia.jp [Pコード 253-602] / イープラス eplus.jp
ローソンチケット l-tike.com [Lコード 32270]

会員優待割引およびセット券は、「トッパンホールWEBチケット」「トッパンホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。
*U-25券(席の限定有)は、トッパンホールチケットセンターで販売いたします。*未就学児のご入場はお断りいたします。
*託児サービス【要予約・有料】:公演日1週間前までにイベント託児・マザーズ 0120-788-222
[10:00~12:00, 13:00~17:00 (土日祝休み)]へお申し込みください。
※やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。
※開場は開演の30分前となります。

交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分
飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分
都営バス [上69] [飯64] [大曲]または「東五軒町」下車徒歩約3分
※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

トッパンホール 〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200 Fax:03-5840-1515
www.toppanhall.com



写真©大窪道治
当チラシに掲載している写真について、許可なく複製あるいは転用することを固く禁じます。 ©TOPPAN HALL 2023.10 K1

「あした」は、ナニイロ？

鹿島のしごと。

それは「あした」をつくること。

人と自然と向き合って、

よりよい毎日をつないでいくこと。

暮らしを描く、ものづくり。

無限の創造力で、彩り豊かな未来へ。

100年をつくる会社
鹿島